令和５年度　第１回
天竜川上流 流域治水協議会
資料２－２

自分事化に向けた取組計画及びロードマップ

令和６年３月２１日

自分事化に向けた取組計画

天竜川上流 河川事務所

天竜川(上流)水系流域治水協議会

計画：「水災害の自分事化」と流域に視野を広げることに関する令和6年度の取組計画を①②③の別に記入(横断可)

流域にも視野を広げる（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

○ダム、砂防等インフラの役割、メカニズムが伝わるツアー等の開催

流域治水の普及促進

○イベント等で流域治水に関する啓発活動を実施
○流域治水を紹介するブースの設置

親しみを持つきっかけづくり

○河川に親しみを持つきっかけとなるイベントの開催
○地元の小学生と連携し、水生生物調査の実施

教育活動

○地域住民や小中学生等を対象とした防災教育の推進
○近年の出水も踏まえた水害の記憶の伝承

リスク情報等の提供

○水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信
○洪水浸水想定区域図の作成促進等による浸水リスク情報の周知

訓練活動

○避難確保計画の作成と避難訓練の実施 （19市町村）
○住民の防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るための自主防災組織の充実

水防活動の支援

○水防活動の効率化及び水防体制の強化
○山吹地区MIZBEステーション（防災×賑わい創出）

水災害対策の支援

○各戸貯留施設の費用補助（3自治体）

計画策定

○立地適正化計画に基づく防災指針作成の更なる推進
○要配慮者施設への講習会の実施（避難確保計画）
○流域タイムラインの作成

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

令和6年度：自分事化に向けた取組のロードマップ

取り組み・主対象		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
①知る機会を増やす	◎親しみを持つきっかけづくり ｜地域｜個人｜企業・団体｜		イベント等の開催 ●	●	
			水生生物調査の実施 →		
	◎流域治水の普及促進 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	流域治水ブースの設置／イベント等で流域治水に関する啓発活動を実施 →			
	◎連携活動 ｜地域｜個人｜	ダム、砂防等インフラとしての役割、メカニズムが伝わるツアーの実施 ●		●	
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	洪水浸水想定区域図の作成促進等による浸水リスク情報の周知 →			
		水位計、空間監視カメラ等の整備によるリアルタイム情報の発信 →			
	◎教育活動 ｜地域｜個人｜	地域住民や小中学生等を対象とした防災教育の推進 →			
		近年の出水も踏まえた水害の記憶の伝承 →			
	◎訓練活動 ｜地域｜個人｜		住民参加型の避難訓練 ●		
		避難確保計画の作成と避難訓練の実施 →			
③行動を誘発する	◎計画策定 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	立地適正化計画に基づく防災指針作成の更なる推進 →			
		要配慮者施設への講習会の実施（避難確保計画） →			
		流域タイムラインの作成 →			
	◎水災害対策の支援 ｜個人｜	各戸貯留施設の費用補助 →			
	◎水防活動の支援 ｜地域｜個人｜企業・団体｜	水防活動の効率化及び水防体制の強化 →			
		山吹地区MIZBEステーション（防災×賑わい創出） →			